



今月のあじなもの

伊予農業高等学校のアイガモ米

伊予農業高等学校では、7年前からアイガモ農法を取り入れました。アイガモは、雑草や害虫を食べて稲を守ってくれます。

田んぼの広さは約40アール。日本人が一年間に食べる米の約20人分です。作業は機械を使わず、すべて手作業で行います。泥だらけになって苗を植え、かゆくになりながらかまで稲を刈り、農業の大変さを学びます。

今年6月15・16日に田植え、30日に、アイガモのヒナを入れました。今は餌やりや稲の生育調査を行い、10月中旬に収穫の予定です。

ヒナを入れる時期の見極めは難しく、早すぎると、ヒナが溺れたり、稲が根付く前にヒナがついたりします。しかし、小さいうちに慣らさないと、稲の上で寝るようになり、稲を倒してしまいます。

現在飼育されているアイガモは全部で32羽。昨年までは、「逃げとるよ」と電話で教えてもらったり、大雨で半数が脱走したりしましたが、網の張り方を工夫し、今年は無事に稲もアイガモも大きくなっています。

収穫された「アイガモ米」は、校内で販売されるほか、11月の農業祭でも購入できます。



目次

今月のあじなもの	2
特集 双海グリーン・ツーリズム	4
デマンドタクシー「スマイル号」	7
水道料金・下水道使用料を改定します	8
しせいニュース	9
ほっとアングル	17
くらしインフォメーション	20
まなびランドいよ	22
健康ガイド	24
子育て支援センター あおぞら	26
イベント情報、カレンダー	27
みんなのひろば	28



●表紙の紹介

7月10日にウエルピア伊予で行われた「第7回伊予地区ひまわり祭」。たくさんのひまわりで飾られた会場では、園児らの歌や踊り、伊予農業高等学校や地元団体による特産品の展示・販売が行われ、暑い夏の始まりにふさわしい一日になりました。

●問い合わせ

伊予市役所 ☎982-1111(代)
中山地域事務所 ☎967-1111(代)
双海地域事務所 ☎986-1111(代)
ホームページ <http://www.city.iyo.lg.jp>
メール iyo-daihyo@city.iyo.ehime.jp